

今回は前置詞 **на** を取り上げる。

前置詞 **на** は直訳すると「～で」や「～の中に」という意味であるが、用法は英語の **on** に近い。なお **в** や **у** で書かれることもあるが、**в** より規模の小さいものに対して **на** を使う。

また、プレイするというときにも **у** または **на** を使う。その具体例を下表に示す。

用例	в または у	на
場所	地名以上	施設名以下
プレイするもの	スポーツやボードゲームなど	楽器など
持っている	у のみ	該当なし

(例)

- Я граю **у** футбол. (私はサッカーをプレイする。)
- Я люблю грати **на** піаніно. (私はピアノを弾くことが好きだ。)
- Він іде **на** пошті. (彼は郵便局へ行く。)
- Вона **в** Японії. (彼女は日本にいる。)

今回 **на** だけを取り上げる予定だったが、**до** も取り上げる。
前置詞 **до** は直訳すると「～へ」などの意味であるが、「さ
ようなら」の意味で«**до побачення**»が使われる。

до побачення は直訳すると「日にちへ」となるので、さよう
ならと言うことによっては次の日へ向かう意味があるものと推測
できる。

また、「～へ」の意味としては英語では“go to”の **to** に近い意
味を持つ。

(例)

- Вікторе, **до побачення!** (ヴィクトル、さようなら。)
- Сакі їде **до Шіндзюку**. (サキは新宿へ行く。)
- Від Наріти **до Києва** (成田からキーウへ)

◇単語集

単語	意味
дощ	雨
дракон	ドラゴン
життя	生命
змія	へび
квітка	花
корова	牛
країна	国
кролик	ウサギ
курка	鶏
лиш	～だけ
мавпа	猿
миша	ネズミ
овець	羊
просто	単に
свиня	ブタ
схожий	似ている
тигр	トラ
час	時間

□練習問題

日本語で書かれた角括弧に適切な語句を埋めて、文章を成立させよ。なおヒントとして語群を用意したが、動詞は原型、名詞は主格形なので適切な形に直して埋めよ。

- (1) Я люблю [プレイする] сьогі.
- (2) Харука [行かない], тому що немає пінгвіна.
- (3) Акіто [～をプレイする] футбол.

語群: в, грати, іти, їхати, на, не, у ※語群の単語は2度以上使うことがある。

ウクライナ語を和訳せよ。

- (4) Сенсей йде до свого класу з Віктором
- (5) Моя друга старша сестра не любить йти на пошту.
- (6) Я граю на банджо, а ви?